

【資料】平成27年度 1月 ふりかえりカード結果(児童)

それぞれの質問について、あてはまるものをひとつ選んで、回答のらんに○をつけてください。

番号	質問(しつもん)	回答(かいとう)			
1	学校に行くのは楽しいですか	楽しい 68.4%	どちらかといえば楽しい 27.9%	どちらかといえば楽しくない 3.7%	楽しくない 0.0%
2	学校の勉強は好きですか	好き 51.8%	どちらかといえば好き 40.4%	どちらかといえば好きではない 6.7%	好きではない 1.0%
3	学校の勉強はわかりますか	わかる 55.3%	どちらかといえばわかる 38.1%	どちらかといえばわからない 6.1%	わからない 0.5%
4	先生の話をよく聞いて、がんばって勉強できましたか	できた 67.7%	どちらかといえばできた 26.0%	どちらかといえばできなかった 6.3%	できなかった 0.0%
5	家で宿題や家庭学習をしていますか	している 69.8%	どちらかといえばしている 24.5%	どちらかといえばしていない 4.7%	していない 1.0%
6	家や学校で読書をしていますか	している 47.7%	どちらかといえばしている 31.6%	どちらかといえばしていない 13.5%	していない 7.3%
7	誰にでも元気にあいさつしていますか	している 49.0%	どちらかといえばしている 43.0%	どちらかといえばしていない 6.7%	していない 0.5%
8	悪口をいったり、いじわるをしたりせず、友だちとなかよくすることができましたか	できた 66.3%	どちらかといえばできた 24.9%	どちらかといえばできなかった 8.3%	できなかった 0.5%
9	先生は私たちの話を聞いてくれましたか。	聞いてくれた 85.0%	どちらかといえば聞いてくれた 13.5%	どちらかといえば聞いてくれない 1.6%	聞いてくれない 0.0%
10	担任の先生以外にも相談できる先生がいますか	いる 65.8%	どちらかといえばいる 22.0%	どちらかといえばいない 5.8%	いな 5.8%
11	自分に自信をもって行動することができましたか	できた 47.2%	どちらかといえばできた 45.1%	どちらかといえばできなかった 6.2%	できなかった 1.6%
12	一生懸命運動し、体力がつくように頑張りましたか	頑張った 75.0%	どちらかといえば頑張った 19.2%	どちらかといえば頑張らなかった 3.6%	頑張らなかった 1.6%
13	避難訓練や防犯教室に一生懸命参加しましたか	参加した 77.2%	どちらかといえば参加した 22.3%	どちらかといえば参加していない 0.5%	参加していない 0.0%
14	交通ルールなどを守って生活していますか	している 82.4%	どちらかといえばしている 15.0%	どちらかといえばしていない 2.1%	していない 0.5%
15	寝る時間や起きる時間を守って生活していますか	している 45.2%	どちらかといえばしている 31.9%	どちらかといえばしていない 14.4%	していない 8.5%
16	テレビを見たりゲームをしたりする時間を決めてありますか	決めている 39.9%	どちらかといえば決めている 26.9%	どちらかといえば決めていない 9.8%	決めていない 23.3%

◆学校関係者評価委員の方々からの主な提言(3月1日の学校関係者評価委員会より)

- (1)子どものテレビ、ゲームの時間について
 - 今の子どもたちは、テレビを見ることよりもユーチューブやインターネット動画を見る機会が増えているように思う。質問する際に、ユーチューブやインターネット動画を視聴する時間についての項目を入れることも必要である。
 - 男子は高学年になると、公民館等に集まって遊んでいるが、一人一人がゲームをしていて個別に遊んでいることが多い。
- (2)スマートフォンの使用について
 - スマートフォンの使用について質問項目に入れて調べていく必要がある。また、LINE等の使用についても子どもたちの使用状況を把握することは重要である。
 - スマートフォンは今の子どもたちにとって、コミュニケーションツールである。しっかりと使い方を指導していく必要がある。
 - 保護者の目の届くところで使用させていくことも重要である。また、保護者が手本を示していく必要がある。
 - 小学生は、夜はスマートフォンを親に戻すことも必要である。
 - 安全上必要となることもある。だからこそ使い方をしっかりと保護者と子どもが話し合うべきである。
- (3)ネットモラルについて
 - LINEがトラブルのもとになっている。LINEだと、平気で誹謗中傷をしてしまうところがある。いじめにつながっていくことが多い。教師や親は把握できないことも多い。全学年で、ネットモラルの授業を行ってほしい。
 - 保護者にもネットモラルについて理解してもらう必要がある。そのために、保護者を対象とした講演会等も実施していく必要がある。(年々変わっていく様子や危険性、ネット犯罪など)
- (4)読書について
 - 読書量と学力は大変関連が強い。読書量が増えていくためには、どのようにして いか考えていかなければならない。
 - 子どもの興味を促すような本を紹介してもらいたい。また、学校での読書量を増やしていく工夫をしてほしい。
 - 子ども新聞を活用してもらいたい。
- (5)交通安全について
 - 低学年にもヘルメットをかぶって自転車に乗る習慣をつけていく必要がある。